明日へ向かって

第３学年　学年だより
令和６年　　２月２日
第６２号

一月往ぬる二月逃げる三月去る

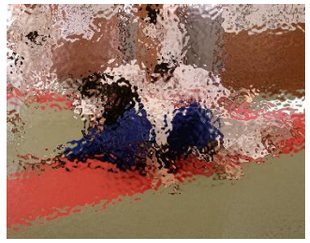
本日２月２日（金）は都立高等学校推薦に基づく選抜の合否発表です。都内の１３校の高校では集団討論が復活し、本校からの受検者でも集団討論に臨んだ人がいました。それ以外にも自己 PR カードの準備や面接練習、作文・小論文練習など、多くの努力を積み重ねてきた人がほとんどかと思います。無事に合格できた人、本当におめでとうございます。これで進路決定です。ほんとうに良かったですね。残念ながら不合格になってしまった人、まだ、受験は始まったばかり、あまり落ち込まないで、次の目標に向かって気持ちを切り替えましょう。

さて、私立推薦入試や都立推薦入試で合格した人（これから合格発表がある人も）、進路先が決まった人にもう一度しっかり心に留めておいてほしいことがあります。『合格』はゴールではありません。これから、３年間高校生活を送るための『スタート地点に立てる』ということです。そして、充実した高校生活のスタートを切るために、残りの中学校生活を今まで以上にしっかりと過ごそうと思う気持ちをもって欲しいと思っています。合格して、安心して、ちょっと気が抜けてしまうこともあるでしょう。でも、高校に入学するまではあと２ヶ月以上もあります。残りの中学校生活をだらだらと過ごしてしまうと、高校へ入ってからなかなかリズムがつかめず、苦労することになってしまいます。２ヶ月も勉強から遠ざかっていると高校の授業は最初からわからなくなってしまうかもしれません。遅刻が多ければ欠席日数にカウントされてしまう高校もあります。さらに、高校では中学校の時よりもさらに自主・自律（これについて面接で問われた人もいるのではないでしょうか）が求められます。どんな高校生活を過ごすことができるのかは自分次第です。今、頑張ったことは絶対に自分にプラスになって返ってきます。合格した後の時間を、最後の中学校生活を大切に過ごしてください。

また、『合格通知』は、自分が頑張ったのはもちろんのことですが、決してそれだけではなく、ご両親をはじめ家族みんなの支え、先生方の支援、友達の励ましなどがあって手に入れたものだと思います。ぜひ、感謝の気持ちを、ご家族や先生方にきちんと伝えてほしいと思います。そして、クラスや学年の仲間のことも考えてあげてください。都立高校の一般入試は２月２１日です。それまで受検（受験）が終わらない仲間がたくさんいます。ぜひ、その人たちが最後まで頑張れるよう支えてあげてください。授業に集中し学習にしっかり取り組む、わからないところを教えてあげたり一緒に考えてあげる、教室をきれいにする、などみんなのためにできることはたくさんあります。あなたのちょっとした心遣いで教室が過ごしやすい場所になるのです。「このクラス（学年・学校）で良かったなぁ」と全員が思って卒業式を迎えられることを願っています。

１月は行く月、２月は逃げる月、３月は去る月というように、３学期はあっという間です。

３０日（火）体育の授業では、アテネ・北京オリンピック 63kg 級金メダリストの谷本歩実さんが講師として来校されました。３年生の各クラスの授業で実技指導もしてくださいました。オリンピアンの方に直接指導をしていただくという貴重な経験になりました。



今後の予定

５日（月）	生徒会朝会（委員長）避難訓練
７日（水）	検定学習会
９日（金）	１年校外学習
１０日（土）	都内私立高等学校一般入試　埼玉県私立高等学校一般入試
１１日（日）	都内私立高等学校一般入試
１２日（月）	都内市立高等学校一般入試

重要　「親展」印のある書類が必要なくなった場合は、**開封しないでそのまま担任の先生に返してください。**